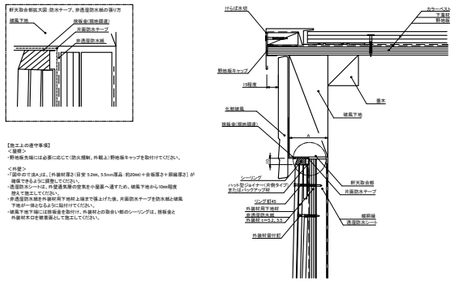
LAP-WALL　5.2mm、5.5mm厚 / 木造　参考納まり図 【軒ゼロ けらば部】

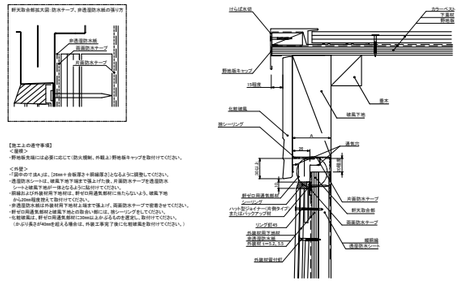
1　妻壁換気、破風板：あり（シーリング）



【防火上の遮守事項】
＜屋根＞
・野地板along軒先に必ずに防火種帆、外観よ野地板キャップを取付けてください。

＜外壁＞
・1面中の寸法Aは、[外装材厚さ]＋[非透湿防水紙の厚さ]＋[胴縁厚さ]＋[通気層厚さ]＋[野地板厚さ]が
　合計で9.5cmに調整してください。
・透湿防水シートは、外壁通気層の空気を小屋裏へ通すため、破風下地から15mm程度
　浮かして取付してください。
・外壁面下端の通気胴縁が下地材上端まで立上がり後、外装防水テープを防水紙と破風
　下地材の一体となるように取付けてください。
・破風下地下端には防腐金型取付け、外装材との取合い箇所のシーリング止、排除金と
　外装材天口は被覆塗装して施工してください。

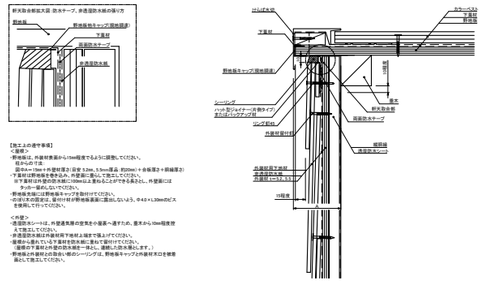
2　軒先吸気・棟排気、破風板：あり（通気部材）



【防火上の遮守事項】
＜屋根＞
・野地板along軒先に必ずに防火種帆、外観よ野地板キャップを取付けてください。

＜外壁＞
・1面中の寸法Aは、[20mm＋非透湿防水紙の厚さ]＋[胴縁厚さ]＋[通気層厚さ]＋[野地板厚さ]が
　合計で9.5cmとなるように調整してください。
・透湿防水シートは、破風下地下端まで張上げた後、外装防水テープを透湿防水
　シート破風下地が一体となるように取付けてください。
・開口部および外壁材周下地材は、軒天の胴縁高寸法にあたらないよう、破風下地
　から15mm程度浮く取付けてください。
・外壁面下端の通気胴縁が下地材上端まで立上がり後、外装防水テープを防水紙と破風
　下地材の一体となるように取付けてください。
・軒天の通気胴縁は、軒天の胴縁高寸法に20mm上がるものを選ぶ。取付けてください。
・化粧破風は、軒天の胴縁高寸法に20mm上がるものを選ぶ。取付けてください。
　（かぶり高さが40mm超える場合は、外壁上端見下ろし化粧破風を取付けてください。）

3　妻壁換気、破風板：なし（シーリング）



【防火上の遮守事項】
＜屋根＞
・野地板along、外装材表面から15mm程度でるように調整してください。
・軒先水切の寸法
　[20mm＋15mm＋外壁材厚さ]＋[野地板厚さ]＋[通気層厚さ]＋[胴縁厚さ]
　＝合計9.5cmに調整してください。
　※下葺材は野地板を敷き込み、外壁面に重ねて施工してください。
・下葺材は外壁の取合い箇所に150mm以上重ねることができる長さに、外壁面には
　タッカー留めしないでください。
・開口部および外壁材周下地材は、軒天の胴縁高寸法にあたらないよう、破風下地
　から15mm程度浮く取付けてください。
・のぼり木の固定は、留付け釘が野地板裏面に貫出しないよう、9.4Φ×1.30mmのビス
　を使用して行ってください。

＜外壁＞
・透湿防水シートは、外壁通気層の空気を小屋裏へ通すため、壁下から15mm程度浮
　くて施工してください。
・外壁面下端の通気胴縁が下地材上端まで張上げてください。
・破風から張られている下葺材を防水紙に重ねて取付けてください。
・開口部および外壁材周下地材は、軒天の胴縁高寸法にあたらないよう、9.4Φ×1.30mm
　のビスを使用して行ってください。
・外壁面下端の通気胴縁が下地材上端まで張上げ後、外装防水テープを防水紙と破風
　下地材の一体となるように取付けてください。
・軒天の通気胴縁は、軒天の胴縁高寸法に20mm上がるものを選ぶ。取付けてください。
・化粧破風は、軒天の胴縁高寸法に20mm上がるものを選ぶ。取付けてください。
・軒先水切(通気層対応)、軒天の胴縁高寸法にあたらないよう、20mm程度浮く
　下地材にて施工して